



～ ONE ROOF ～

「大きなおうち」を受け継ぎながら、子どもたちも職員も地域の皆さんも、みんながひとつ屋根の下で笑い、ひとつになり、そして成長して、未来を作り出す力を育てていこうという思いを込めています。

# にこにこだより

令和3年8月

社会福祉法人東京児童協会 船堀中央保育園

〒134-0091 江戸川区船堀 2-23-10

TEL 3680-1441 FAX 3680-1618



梅雨も明け暑い夏がやってきました。東京でオリンピックも始まりました。本来であれば日本中がオリンピック一色となっていたところが、新型コロナでオリンピックも通常通りの開催でないことはやはり寂しいですね。スポーツは身体を健康にするだけでなく、それを一生懸命頑張ることによって、心も鍛えられて成長します。その頑張った姿をオリンピックで感じ取ることができるため、私もこの時を楽しみにしていました。子どもたちにも少しでも東京でオリンピックが開催された記憶と共にオリンピックの楽しさと素晴らしさを伝えたいと思っておりますが、なかなか集中できない現状です。しかし幼児中心にはなりますが、保育の中で大きな五輪のマークをつくり、日本がメダルを取ったら折り紙のメダルを作って部屋に飾るなどし、興味・関心を引き出すように工夫しています。「大きくなったらオリンピックに出たい！」と夢見る子どもが一人でもいてくれればうれしいなあ・・・と思っています。



また、選手の「まわりに感謝する気持ち」を大切にすることを聞くと私もこの気持ちを忘れないように・・・と思います。オリンピックで感じることは様々ですが、子どもたちにはこのように感謝する気持ちを伝える場面を見せると共に、大人のプラスの言葉のシャワーをかけていきたいと思っています。

新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）が収まりません。東京の感染者数が7月26日には1429人、27日には2848人、28日には3177人、29日は3865人と「過去最大」と毎日のようにニュースで耳にするようになっていきます。保護者の皆様には、日々の保育活動、登降園等に対する感染拡大防止対策にご理解、ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。近隣の小中学校・保育園・家庭内感染・職場内感染の事例も多く報告されています。

それに伴いまして、万が一、お子様の同居のご家族が検査を受けたり、お子様が濃厚接触者に接触した場合は速やかに保育園にご連絡を頂きたくお願いいたします。また、念のため結果が出るまでは登園をお控えいただきますようご協力お願い申し上げます。尚、個人情報適切に管理して参ります。



## 【プール遊びについて】

コロナ渦の中、自治体によってはプール活動全面中止となっていますが、江戸川区は中止ではなく各園長の判断で子どもたちの成長発達と感染対策を十分に配慮し実施していいということで今年はプール・水遊びを行うことにしました。

しかし、園庭・屋上の気温の高さと環境省からの熱中症警戒アラートが発令されることが多いこと、子どもたちの密を避けるため入水時の人数制限をし、コロナ前のようなクラスごとの同時プール活動が困難となっています。プール活動時には入水者と監視員をつけることになっており、屋上の活動時は待機時間も考慮し、1日に全年齢が入水できる状況（スケジュール）を組むことができません。よって、今年度は入水回数が少なくなる等をご理解いただけますようお願い申し上げます。

## 【引き取り訓練】



**9月1日（水）は引き取り訓練です。**

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年とは異なった内容となっておりますので下記の内容をご確認下さい。

- ・密を避ける為、保護者の方に参加して頂く防災訓練は行いません。
- ・各ご家庭、通常のお迎え時間の際に対応致します。
- ・お迎えの際には、「災害時引き渡しカード（令和3年度 オレンジ色）」の

右上のスペースにクラス名、3つの欄の“園児名”・“お迎えの方の氏名”・“お迎えの方の続柄”に記入を済ませた状態でお持ち下さい。

※“お迎えの時間”の欄は、未記入でお願いします。

※兄弟姉妹のいる方は、人数分のカードの準備をお願いいたします。

<当日の流れ>

- ① お迎え時に「災害時引き渡しカード」を職員に渡す。
- ② 職員が、園児名・お迎えの方の続柄を伺いますので、お答え下さい。
- ③ お子様を受け取り、降園して下さい。

※兄弟姉妹のいる方は、それぞれの園舎の玄関へお迎えに行ってください。

（乳児クラス：本園舎 幼児クラス：新園舎）

※ご不明な点がございましたら、職員へお尋ね下さい。



## 【保護連年会費について】

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大に伴う保護連活動の自粛により、令和3年度の保護連年会費は「園児1名：400円」と承認されました。つきましては8月の父母会費と合わせて集金させていただきます。



# 8月の保育



- <目標>
- ・安定した生活リズムの中で体調に配慮しながら十分な休息を取り快適に過ごす。
  - ・水遊び等を通して様々な感触遊びを楽しむ。

## <先月の姿>

園庭では砂を握って感触を確かめたり、小山のトンネルくぐりに挑戦しハイハイをして沢山身体を動かしたりして過ごしました。また、清拭や沐浴が始まり最初は驚いた表情を見せていましたが、少しずつ水に慣れ、シャベルやバケツで水を掬ったり水面をバシャバシャと叩き水飛沫を上げたりと、笑顔で水遊びを楽しむ様子が見られています。

## <お楽しみ>

- ・氷や寒天等の感触遊びを楽しもう。
- ・沐浴をして心地良さを感じよう。



- <目標>
- ・保育者や他児と一緒に、水遊びやプール等夏の遊びを楽しむ。
  - ・水分補給や休息を十分に取ながら、夏を快適に過ごす。



## <先月の子どもの姿>

夏野菜のゴーヤ・きゅうり・とうもろこし等を使って野菜スタンプを行っています。「きゅうり!」「とうもろこし!」と保育者に知っている野菜の名前を伝え、「ぺたぺた」と言いながら画用紙に模様を付けて楽しみました。完成すると、「じゃじゃーん」「みてみてー」と嬉しそうに見せてくれています。園庭では、「つめたいね」「ぴよんぴよん」と裸足で砂の感触を楽しむ姿や、「だんごむし!」「ちょうちょ!」等と虫を探して触ってみようと手を伸ばしたり、顔を近付け観察したりする様子が見られました。

## <お楽しみ>

- ・季節の製作を楽しもう! (かき氷)
- ・様々な感触遊び (水・泥・氷など) を楽しもう!



- <目標>
- ・水や泥等の夏ならではの感触遊びを楽しむ。
  - ・戸外や室内活動の中で身体を沢山動かして遊びながら場所ごとの約束事を意識する。

## <先月の子どもの姿>

園庭では、裸足で外に出て水遊びや泥遊び等の感触遊びを楽しんでいます。言葉の数が増えお友だちと「つめたいね」「すずしいね」と会話をしながら夏の自然に触れて親しみを持ち楽しむ姿が見られています。制作ではプチプチスタンプを使い、とうもろこし作りを行いました。緑・オレンジ・ピンクの中から好きな色を1つ選び、ポンポンと言いながら沢山スタンプし、「〇〇ちゃんは何にいろにしたの?」「オレンジにしたよ!」等完成した作品を披露し合い会話を楽しんでいます。

## <お楽しみ>

- ・プール活動で水との触れ合いを楽しもう。
- ・季節の制作を楽しもう。(かき氷)



- <目標>
- ・夏に必要な習慣を少しずつ身に付けよう。
  - ・夏ならではの遊びを、ルールを守って楽しもう。
  - ・友達との関わりの中で自分の言葉で思いを表現しよう。



<子ども達の目標>

- ・じぶんから、すすんであいさつをしよう！

(おはようございます、さようなら、よろしくおねがいます、ありがとうございます)

保護者の方へ

先月より引き続き子ども達が進んで挨拶が出来る様、ご家庭でも挨拶を意識してみてください。

○花組

七夕の日は、ブラックパネルシアターを見て七夕の由来を知り「きょうのよるあえるかな？」等と興味を持つ姿が見られました。制作では夏祭りに向け提灯作りを行い、ハサミの直線切りに挑戦しています。線に合わせて慎重に切り、提灯が完成すると「あれ〇〇ちゃんの！あった！」と友達同士見せ合い喜んでいました。シャワーやプールではラップタオルを使いながらの着替えに苦戦する様子もありますが、手順を図にして示したり保育者と一緒に行ったりすると自分でやろうと頑張っている姿が見られています。

○星組

夏祭りに向け折り紙や画用紙、はさみを使用してかき氷や提灯、金魚鉢の制作をし、室内をお祭りの雰囲気にしてくれ、「あとなんかいねたら、なつまつり？」と当日を心待ちに過ごしていました。

屋上では、胡瓜や茄子が実っているのを発見すると「あったよ！とろう！」と言い自分たちで収穫し、採れたての野菜を食べ「おいしー！」と大喜びの子どもたち。昼食の時間も少しずつ苦手な野菜にも挑戦する姿が増えました。

○月組

らっこきらきらバースデーがあり、保育園の誕生日をお祝いしました。「保育園で一番好きな場所」の絵を描き、皆の前に立ち発表をしました。初めて舞台の上に一人で立ち緊張する子の姿も見られましたが、「〇〇をかきました」と堂々と発表する事が出来ました。

天気の良い日には、シャワーやプール活動を行っています。大型プールでワニ歩きをしながらフープくぐりや流れるプールを作り、全身を動かしたり、ビニールプールでは水鉄砲やカップを使い友達と水を掛け合い楽しんだりする姿も見られました。

<お楽しみ>

- ・プール活動を楽しもう。
- ・様々な制作を楽しもう。

**☆8月の行事予定☆**

**\*感染症予防の為8月中は特別活動を中止とさせていただきます\***

2日 身体測定(3・4・5歳)                      3日 身体測定(0・1・2歳)                      4日 避難訓練  
5・19日 0歳児健診                      25日 造形(5歳\*オンラインでの活動を行います)  
9月1日 引き取り訓練

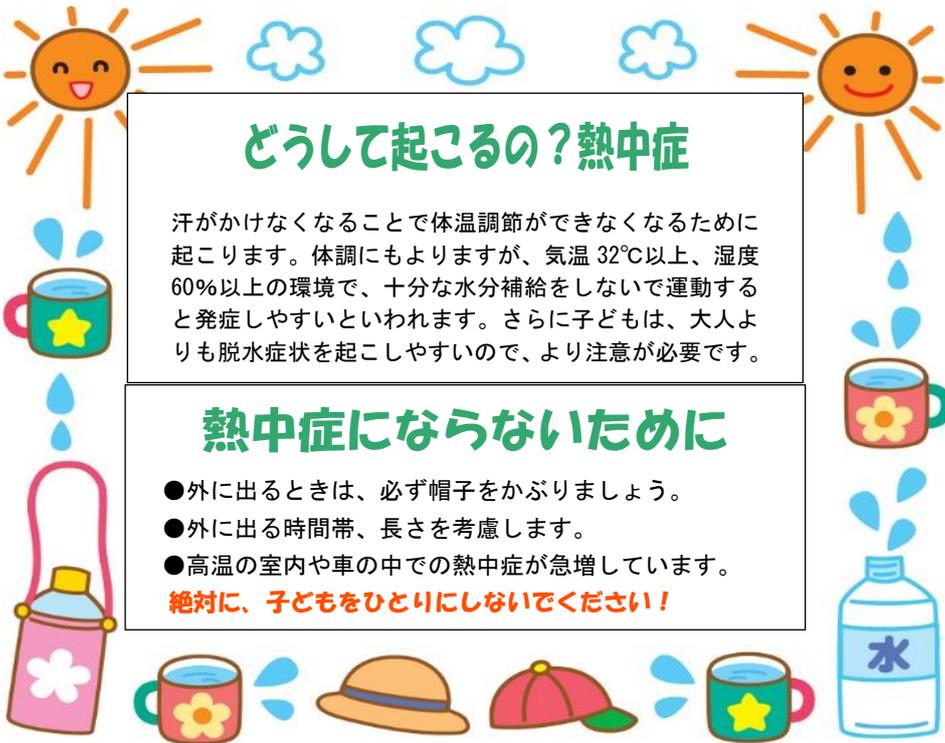
**【8月～9月で実習生が入ります】** 宜しくお願ひ致します。

- ・淑徳大学    ・和洋女子大学    ・東洋大学    ・帝京平成大学    ・帝京短期大学
- ※実習に入る2週間前からの「行動観察・健康管理表」の提出をしてもらいます。



## 【保健】

夏真っ盛り！！小さい子ども達にとっては汗をかくだけでも体力を消耗します。活動と休息のバランスをとり、規則正しい生活リズムを保つように心掛けましょう。



### どうして起こるの？熱中症

汗がかけなくなることで体温調節ができなくなるために起こります。体調にもよりますが、気温 32℃以上、湿度 60%以上の環境で、十分な水分補給をしないで運動すると発症しやすいといわれます。さらに子どもは、大人よりも脱水症状を起こしやすいので、より注意が必要です。

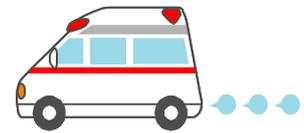
### 熱中症にならないために

- 外に出るときは、必ず帽子をかぶりましょう。
- 外に出る時間帯、長さを考慮します。
- 高温の室内や車の中での熱中症が急増しています。

**絶対に、子どもをひとりにしないでください！**

### こんなときは救急車を

- 意識がない
- 水分の補給ができない
- 呼吸が不規則で脈が弱い
- 唇、つめ、皮膚が青紫に（チアノーゼ）
- けいれんを起こしている
- 熱が下がらず、ますます上がっていく



## 登園前に健康チェック

新型コロナウイルスが感染拡大中であり、区内近隣の園でもクラスターが発生している状況です。当園でもより一層、感染対策を必要とされており、園内清掃、園児・職員の健康観察を徹底しています。以下の場合には登園の受け入れが困難ですので、再度確認をお願いします。

37.5 度以上の発熱     下痢・嘔吐     熱がなくても、風邪などの症状が強い場合  
37.5 度以上の熱があった場合は、解熱後 24 時間以上経過し、全身状態が回復してからの登園しましょう。



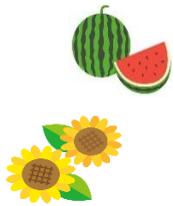
## 園で使用している虫よけについて

当園では植物が豊富であり、蚊取り線香の設置や虫よけスプレーを使用し虫よけ対策を行っています。虫よけスプレーはディート 10%含有のものを園庭に出る際に使用しています。

	含有率	効果	制限	特長
ディート	5~10%	1~2 時間	6 カ月未満×	ツツガムシを含む幅広い虫に効果がある 独特のにおい 年齢や使用回数制限がある
	12%	3 時間	6 ヶ月未満×	
	30%	6 時間	12 歳未満×	
イカリジン	5%	6 時間	制限なし	肌への刺激が少ない 服の上から使える 蚊・ぶよ・マダニ・アブのみに効果がある 1 日何回でも使える
	15%	6~8 時間		

虫よけリングは、トラブルのおそれがあるため、園内では使用しません。

## 食育だより



### 今月の目標【モリモリ食べよう】



#### ～早寝早起き朝ごはん～

子どもたちの健やかな成長には、「早寝早起き朝ごはん」をはじめとした規則正しい生活習慣が大切です。長期のお休みで生活リズムがみだれないようにしましょう。

#### 《早寝早起きの効果》

人の身体は夜9時頃から朝までに、さまざまなホルモンが分泌されます。また、睡眠時間は、学習意欲にも影響を及ぼす事が分かっており、全国学力調査で、睡眠時間を8～9時間取っている児童が、一番正答率が高いという結果が出ています。成長期の子供達に大きな影響を及ぼす睡眠、日々しっかり取れる様にしましょう。

#### 《朝食の効果》

私たちの体は寝ている間もエネルギーを使っているため、朝にはエネルギーや必要な栄養素が不足しています。朝食でブドウ糖をはじめとするさまざまな栄養素を補給し、午前中からしっかり活動できる状態を作ることが大切です。

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 HP より引用

#### 《イオン飲料水の注意点》

夏の水分補給はイオン飲料水と思われがちですが、その多くは甘く、飲みやすい味付けの為、子どもが好んで常飲しやすい味になっています。乳児期に多く与え過ぎてしまうと甘い味付けを覚えて、ミルクや離乳食を食べなくなってしまう、健康状態が悪化した乳幼児の報告が上がっています。またイオン飲料水と呼ばれる飲み物のほとんどが、ビタミンB1が含まれていません。ビタミンB1を含むミルクや離乳食を取らずイオン飲料水を多く飲み続けると、ビタミンB1欠乏症になり、重症化すると「ウェルニッケ脳症」を発症し、実際に乳幼児が死亡した事例があります。これからの季節、水や麦茶で水分補給を行い、必要な状況を見極めてイオン飲料水を摂取する事が大切です。



「乳幼児にイオン飲料、飲み過ぎ注意 健康悪化の報告例」朝日新聞 HP より引用

#### ～畑の夏野菜～



春に植えた

夏野菜が沢山

収穫出来ました！